



三条北ロータリークラブ週報



No. 15

R I : マーク・ダニエル・マローニー会長「ロータリーは世界をつなぐ」
 第 2560 地区 : 大谷光夫ガバナー「楽しいロータリーでつながろう」
 三条北ロータリークラブ : 外山裕一会長「ロータリークラブでより多くの仲間作りを！」
 会長 : 外山裕一 幹事 : 羽賀一真 S A A : 梨本文也

●例会日 : 火曜日 12:30~13:30 ●例会場 : 三条ロイヤルホテル TEL 0256-34-8111

◆本日の行事:

「ライラ研修報告会」

◆本日の出席 : 59名中32名

◆先々週の出席率 : 59名中46名 77.97%
(前年同期 77.77%)

◆本日のゲスト

ライラ研修生 富士印刷(株)兵庫桃花 様
(株)齋 鐵 堀江美穂 様

◆本日のビジター

三条ロータリークラブ 会長 若槻八十彦 様
社会奉仕委員長 五十嵐博宣 様

◆本日のオブザーバー

(株)米山工業 代表取締役 米山敏史 様

◆先週のメイクアップ(敬称略)

10/30 三 条 R C 樋口 勤、石川勝行

10/31 三条東 R C 石川勝行、落合益夫
田中耕太郎

11/4 五十嵐川クリーン作戦 9名

*本日の配布書類等

- ・週報 No.1566、1567
- ・ロータリーの友 11月号
- ・四つのテストカード
- ・見附新聞
- ・ガバナー月信 11月号(閲覧)

会長挨拶 : 外山裕一 会長



皆さん、こんにちは。今日の行事は「ライラ研修報告会」です。兵庫桃花さん、堀江美穂さん、よろしくお願ひいたします。三条ロータリークラブ会長の若槻さん、社会奉仕委員長の五十嵐さん、ようこそお出で下さいました。オブザーバーでご出席の米山敏史さん、是非当クラブにご入会されるべく、よろしくお願ひいたします。こんな会です。そう緊張することもなく進められると思いますので、お待ちしております。先月の終わりから色々な行事がございましたので、報告いたします。26日、27日と地区大会がありました。羽賀幹事はじめ参加された皆さん、お疲れ様でした。1日目の夜、第4分区の2次会があり、高田の街を満喫して参りました。非常に和気あいあいとした中で、様々な意見も上がり、お互いに話をして行く中で交流を深め、和やかに楽しく終わることができました。次に先週の火曜日には掛布雅之さんをお招きして、社会奉仕事業の講演会を開きました。思いのほか人数は少なかったのですが、私の思いを掛布さんに伝え、目的に沿った内容で講演を頂きました。為になるお話しで中身の濃い講話だったと思います。昨日は、五十嵐川クリーン作戦に当クラブから9名ご参加いただきました。ここ数年、五十嵐川もきれいになって来ました。たまたま先日の台風により水かさが多くなったために、河川敷にはゴミが漂着しておりましたが、車道には少なく、参加されたメンバーとかき集め集積場へ運びました。以上で会長挨拶と致します。ありがとうございました。

地区大会表彰

ガバナー賞 2018-19年度

地区功労者特別表彰 中條 耕二 様

米山記念奨学会寄付クラブ表彰

クラブ個人平均寄付額 第1位 三条北ロータリークラブ

地区大会記念親睦ゴルフ大会 第4分区優勝 丸山 勝 会員



丸山会員

に代わって佐藤会員



2018-19 米山奨学委員長

森会員



幹事報告：羽賀一真 幹事



- ・日本のロータリー100周年実行委員会
「クラブと会員のロータリーに関する意識調査（アンケート）」のお願い
- ・大谷ガバナーより、地区大会の御礼
- ・地区事務所より「バギオだより」と「2019年手続き要覧のデータ版」。
- ・三本ガバナー補佐より、次の2点連絡をいただいております。

① IM資金からのポリオプラス寄付について

IMの会計より、8月末現在の第4分区総会員数378名×300円の113,400円をポリオプラス寄付へ。

② IMポリオ記事掲載の「みつけ新聞」を配布。

- ・三条ロータリークラブより、「認知症三条市民フォーラム」後援のお願い
- ・地区ローターアクトクラブより、「第2回地区行事」本登録のご案内
日時：11月23日(土)11:00~20:00 会場：町家交流館高田小町(上越市)
- ・三条ローターアクトクラブより、「清掃活動」のご案内
日時：11月10日(日)7:00~8:30 場所：燕三条駅周辺
- ・青少年育成市民会議より、「第13号三条市青少年育成市民会議だより」
- ・三条市共同募金委員会より、赤い羽根共同募金街頭募金の報告とお礼

理事会報告：第5回 令和元年11月5日(火)11:30~12:30 於 三条ロイヤルホテル

出席者：外山裕一、石黒隆夫、高橋研一、羽賀一真、渋谷義徳、梨本文也、落合益夫、福岡信行、金子太郎、松山浩仁、中原尚彦、田口実仁佳、森 宏、本田芳久、オグザンバー花井知之
出席数 14/15(内委任状2名)

協議事項：

1. 三条 RC 「認知症三条市民フォーラム」の後援の件……………承認
2. 例会会場ホワイトボード購入の件 個人からの寄贈を受入れる……………承認
3. クリスマスパティー企画案……………承認
日時：12月17日(火)18:30~ 会場：魚長 参加費：5,000円
4. ドナルド・マクドナルド・ハウス にいがた建設募金について……………報告
5. スマイルBOX表彰について……………承認
今年度最終例会時、個人累計(今年度)20,000円達成者に感謝状を授与
6. その他 掛布雅之氏講演会の感想とアンケート結果……………報告

■三条ロータリークラブ社会奉仕事業「認知症三条市民フォーラム」

三条ロータリークラブ 会長 若槻 八十彦 様

皆様、こんにちは。今年度三条 RC 会長を務めております若槻と申します。昨年度は川瀬新保年度におきまして三条北 RC 様はじめ市内3クラブの皆様方には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。三条 RC では、ロータリー財団地区補助金を使いました社会奉仕事業として「認知症 三条市民フォーラム」の開催を致します。三条市及び市役所の福祉保健部高齢介護課からの協力をいただき準備を進めており、三条市と市内3クラブからは後援をいただいております。どうか皆様方のご家族、事業所の皆さま方にぜひお声がけをお願い致します。大勢の皆様にご参加いただき、認知症の方への理解とその対応法を学んで頂けたらと思います。何卒よろしくお願ひいたします。

三条ロータリークラブ 社会奉仕委員長 五十嵐 博宣 様

皆様、こんにちは。今年度社会奉仕委員長の五十嵐でございます。当日は二部構成になっており、一部は弥久保先生から認知症に関する行政相談窓口などの実務的なお話いただき、二部では児玉先生から認知症の発症などのお話しです。皆さんの会社の社員の方々も是非参加していただければと思っております。よろしくお願ひいたします



日時：12月7日(土) 9:30~11:45 会場：ジオ・ワールドVIP
対象：三条市民・市内4RC会員家族 約200名(先着順) 参加料：無料



委員会報告：雑誌委員会 本間 建雄美 委員



私の入会当時から一番大切な事が書かれています。横書き P.8～P.9「未来の礎となる財団」では、昨年度の財団支出合計 3 億 3,500 万ドルのうち、90%が奉仕に支出されていることが書かれています。その奉仕支出の約半分の使途はポリオプラスです。「11 月はロータリー財団月間です。ぜひご支援ください。」と書かれています通り、皆さんからの寄付の使途をこのページでよくご理解いただき、ご協力頂きたいと思えます。

縦書き P.4～P.5 もポリオプラスについての記事です。日本ではポリオは根絶されましたが、世界ではまだ 3 か国残っています。感染しても何年も症状が出ない保菌者がポリオウィルスを排出している事や、ロータリーのポリオへ関わる経緯など、先駆けクラブである東京麹町 RC の活動が書かれています。皆さんから是非ご協力願いたいと思えます。

社会奉仕委員会 森 宏 委員長



先日の掛布雅之氏講演会では、ご協力いただきありがとうございました。残念ながら来場者は見込みよりも少ない結果となりました。本日配布の週報に来場者の感想も載っておりますが、大変良かったという感想を頂けたというのは、ちょっとほっとしたところでありました。参加者の 30%が 70 代の方で、年代の高い方が中心で、若い方はほんの数人位というところが特徴でした。現役時代の掛布さんを知っている方が 98%、逆に言うと掛布さんを知っている方しか来なかったという事になります。また、知人友人の紹介で知った方が一番多く、来年度以降、宣伝等も含め課題となりました。ご協力ありがとうございました。

ロータリー財団 BOX

5日現在累計 66,000円

星野 義男 君 ライラ研修でお世話になりました兵庫桃花と一緒に食事します。感謝!!
本間建雄美 君 11 月はロータリー財団月間です。協力します。
吉田 文彦 君 財団に協力します。
澗岡 茂 君 財団協力ありがとうございます。



米山奨学 BOX

5日現在累計 176,000円

本間建雄美 君 米山奨学に協力。
中原 尚彦 君 協力します!
田口実仁佳 君 〃
大野 新吉 君 ライラ研修報告会でお三名の方の出席そして発表、又三条クラブより会長の若槻さん社会奉仕委員長の五十嵐さんご苦勞様です。当社会奉仕委員長の森先生及び委員の皆様大変ご苦勞様です。オブザーバー出席の米山さん宜しくお願ひします。
高橋 研一 君 協力します。三条ロータリー会長 若槻様、社会奉仕委員長 五十嵐様、本日よろしくお願ひします。ゲスト 2 名様大変ご苦勞様です。
石黒 隆夫 君 次年度の委員長希望者を募集致します。
やってみたい委員長がありましたら今月末までにお知らせください。



スマイル BOX

15日現在累計 382,000円

若槻八十彦 三条 RC 会長 本日は社会奉仕事業の PR と参加のご依頼に伺いました。よろしくお願ひ致します。
五十嵐博宣 三条 RC 社会奉仕委員長 本日、社会奉仕プロジェクト 三条市民フォーラムの PR でおじゃまさせていただきました。よろしくお願ひ致します。
石川 一昭 君 三条ロータリークラブ会長様、社会奉仕委員長様、ようこそ!!
早川 瀧雄 君 ライラ研修の皆様、御苦勞様でした。オブザーバーの米山敏史様、入会待っています。
石川 友意 君 三条 RC 若槻会長、五十嵐委員長を歓迎して!!ライラ研修ご苦勞様でした。
福岡 信行 君 米山敏史様ようこそオブザーバーに来ていただきありがとうございます。
ぜひ、入会をお待ちしております。



渋谷 義徳君 スマイルBOXに協力します。ライラ研修生のみなさん発表よろしくお願ひします。
 齋藤孝之輔君 ライラ研修終了しました。ありがとうございます。
 森 宏君 掛布雅之氏講演会では、皆様ご苦勞様でした。来場者数は残念ながら少なかったですが、皆様に満足していただける内容で、掛布さんに感謝です。宮川さんにも感謝です。
 羽賀 一真君 掛布雅之氏の講演会、とても良かったです。お疲れ様でした。しかしニコニコBOXを使い果たしてしまいました。みなさん今後ともご協力の程、よろしくお願ひします！
 吉田 文彦君 昨日、五十嵐川クリーン作戦に参戦して参りました。一新橋から田島橋間の右岸を担当しました。土手はゴミもなく楽でしたが、河原は大きなゴミが大漁でした。皆さんご苦勞様でした。
 金子太一郎君 ニコニコBOXに資金不足に協力します。
 青木 省一君 BOXに協力。
 外山 裕一君 〃
 高橋 彰雄君 協力致します。
 渡辺 徹君 〃
 花井 知之君 みな様、協力ありがとうございます。

社会奉仕事業 特別BOX

5日現在累計 186,000円



本日の行事：「ライラ研修報告会」

齋藤 孝之輔 青少年奉仕&ライラ委員長



10月18日から3日間ライラ研修に研修生2名と共に3名で参加させていただきました。富士印刷株式会社 兵庫桃花さん、株式会社齋鐵 堀江美穂さん。二人は偶然にも歳が同じく、生れも一週間くらいしか違わず、背格好も同じような感じです。なかなかこの様な研修機会はありませんし、今日で集大成という事で終了します。二人にとって私が親ぐらいの歳なので、皆さんも子や孫の話聞くように温かい目で聞いてあげていただけたらと思います。よろしくお願ひします。

「場をつくるリーダー」

富士印刷 株式会社 兵庫 桃花 様



10月18日から20日、2泊3日のライラ研修に参加しました。研修テーマは「リーダーの資質を考える」です。この研修を通し、私は「場を作るリーダー」になりたいと思いました。3日間の研

修の中で特に印象に残った研修4と研修6について報告させていただきます。

研修4「これからのリーダー」高野裕氏の研修を聞くまで、リーダーとはグイグイとチームを引っ張る、意見をまとめ上げるなど、カリスマ性が必須なイメージがありました。ですが、リーダーの形は1つではなく、専制型、民主型、放任型の3つに分かれるということを知りました。この中で1番望ましいのは民主型です。リーダーの助力のもと、チームで話し合いをし、決定をしていきます。リーダーも1人で責任を抱えず、チーム全体では考えを共有、理解ができるので集団の団結力があがります。今まではリーダーの形にとらわれ過ぎていて、私に出来るのか不安という感情が先走りしていました。ですが、リーダーにも種類が

あってチームと協力しながら問題を解決していく形もあるのだと学ぶことができました。

次に研修6「ホスピタリティとは」です。力石寛夫氏の研修を受け富山県の某ハンバーガーショップの店員の話が一番印象に残りました。ある家族の入院中の息子がテリヤキバーガーを食べたいと言ったので父親が買いに行きました。ですが、時間帯がモーニングのため、テリヤキバーガーが置いてありませんでした。しかし、店員に聞いてみると時間はかかるが提供できるとのことでした。その時初めて入院中の息子のためにハンバーガーが買いたいと伝えました。そして商品を受け取り、店を出る際に「お大事に」と店員に声をかけられ、商品の中には店員からの手書きのメッセージまで添えられていました。この父親は「マニュアル以外の行動ができる店員の心遣いに感動した。また、店員の良さを十分に発揮できる場が素晴らしい。」とお店にお礼の手紙を書いたそうです。私はこの話を聞いた時に店員個人の心遣いに感動していました。ですが、店員がなぜその行動が出来たのかといいますと、お客様が喜ぶならマニュアル以外のこともできるという場が整ってい

たからです。環境が違ったら今回の話は生まれなかったかもしれません。研修6を通し、全員が素で気づいたことを行動に移せる、その人の良さを発揮できる職場を作りたいと思いました。そのためには多くの人が過ごしやすい環境が大事だと考えました。誰が環境を整えるのかと考えを巡らせたときに、やはり環境作りをしやすいのは組織トップのリーダーではないかと思いました。リーダーを中心に素を出せる環境づくりが必要だと感じました。素を出せるということは、発言意見がしやすい、お互いに話しかけやすい、気づいたことを進んで実行できる、気疲れしない、仕事に集中できる、発言が多いとより良い案が生まれる、改善点が見つかる、などメリットが豊富にあるのではないのでしょうか。

以上を通し、私は「場を作るリーダー」になりたいと思いました。場を作るリーダーはカリスマ性が光るキラキラしたリーダーシップはないかもしれませんが、個人の魅力が発揮できる環境を提供することができます。1人が輝く組織より、チーム個人個人が輝く組織にしたいと強く思いました。多くの人が自分を好きに表現でき、認められ生き生きと働ける場を作るリーダーに私はなりたいです。

このたびは2泊3日の貴重なお時間、体験をさせていただきありがとうございました。



「リーダーの資質を考える」

私は、今回ロータリークラブの事業の一環として行われたライラ研修に参加し、研修の目的である「リーダーの資質を考える」について二泊三日の研修を受けてきました。

研修の目的は、将来のリーダーになるために必要なスキルを身につけることです。

また、ロータリークラブの会員の方々和我们ら研修生がお互いの交流「話す、遊ぶ、創る、食べる、飲む」を通して成長する機会とすることです。この二泊三日は、講習を受けるだけではなく、燃料等を使わずに新米のコシヒカリを炊くぬか釜体験や、班対抗のグラウンド・ゴルフ大会、懇親会など直接的に同世代の方と触れ合う機会が多くあり、徐々に打ち解け、楽しみながら活動することができました。

今回の研修で一番印象に残っていることは、「ホスピタリティとは」という講習です。

ホスピタリティとは思いやり・心遣い・心からのおもてなしです。どんなに良い物や品を扱っていても心配りができなくては意味がない、と講師がおっしゃっていました。これはサービス業に言えることですが、私も総務という仕事をする上で、来客対応や電話対応、社員の皆さんとも接する機会が多くあります。いつも同じように、マニュアル通りではなく、お客様であれば相手をおもてなしする心を大切に常に自分ならどうされたいか考え、その時々で臨機応変な対応を心がけたいと改めて感じることができました。

また懇親会、二次会では楽しく飲みながら、お互い情報交換をしたり、交流する場が設けられました。様々な職業の方と交流する中で、今まで知

株式会社 齋 鐵 堀江 美穂 様

らなかった情報を多く知ることができました。また同世代の仕事に対する熱意なども話しながら楽しい時間を過ごし、とても良い刺激を受けました。私は、初めて会う人と話すことはあまり得意な方ではありませんでしたが、今回の研修を受ける中で、人との交流の大切さを知り、そしてそれがいかに大事かを学ぶことができました。

例えば、仕事をする上で何かを伝達する際に、事務所と現場において常に同じ仕事をせず、また違う場所にいる為、情報が一方的になってしまうことが多くあります。そのため、正確な情報が相手に伝わっていかかったり、情報の行き違いが起きてしまうということがありました。

ですが、この研修では職種や年代も様々な方々と情報や意見等話し合う中で、自分のことをいかに相手に分かりやすく伝えることができるかが大切だと感じました。それにより情報の行き違いがなくなり、仕事もより効率良く進めることができると思います。

また、この研修のように、日常的に社員間でコミュニケーションを取ることで、小さい変化にも気付け、心配りに繋がる行動ができる関係性を築くことができると感じました。

この二泊三日のライラ研修は、ゴルフ大会やぬか釜体験など初めて体験することもあり、とても良い経験ができました。この研修で得たことや学んだことを日常的に自然と身につくようになるよう、これから意識して日々仕事に取り組みたいと思います。



総評：齋藤 孝之輔 青少年奉仕&ライラ委員長

兵庫さん、堀江さんありがとうございました。親の様な気持ちで聞いておりました、一番ドキドキしておりました。今回の研修成果は内容というより、この二人の感想が全てを語っていると思います。非常に素晴らしい発表していただきまして、ありがとうございます。

我々大人といいますか、汚れてしまった人間はなかなか吸収ができないので、話を聞いてもうなずくことができないのですが、二人にはスポンジのような素直な気持ちで研修を受けていただけたことが、本当に嬉しく思います。

今回は三日間という長時間で企画されました。これも大谷ガバナーの思いで、交流する時間を長く持ちたいということでした。6回の研修の中には、グランドゴルフやぬか釜体験等もありましたが、お話を聞いたのが4回、またその他にも懇親会が2晩にわたってあり、ゲーム等を交えながらロータリアンも一緒に参加し深く交流できたのではないかと思います。私自身、ライラという意味自体もよくわかっていなかったのですが、青少年指導者育成プログラムがライラということで、それに則って行われました。進め方とかそういった意味での目的を果たした3日間であったかと思えます。とにかく大谷ガバナーは「友達を作れ。それが一

生のものになる」「今いるこの環境で、とにかく話して話して話したおして仲良くなって、それを持ち帰ってくれ」と語られた事が本当に印象的でした。その結果が今日の二人の報告と繋がったかと思えます。

今後、青少年育成において我々が、子供や社員も含め、接する機会は非常に多いことかと思えます。私自身どこまでできるかわかりませんが、今まで我々の学んだことはたくさんあるはずですが、そういったことを一つでも二つでも若者につなげて、将来の我々の地域、日本、世界につながっていただければなということが、今回の大きな感想となりました。外山会長には委員長を拜命下さり、研修に参加させていただき、ありがとうございました。今後、この機会を活かしていきたいと思っております。ありがとうございました。



■五十嵐川クリーン作戦 11月4日(月) 一新橋 ⇄ 田島橋 間の右岸

参加者(敬称略)：石川一昭、石川友意、佐藤弘志、下村啓治
外山裕一、本田芳久、吉田文彦、中山正義、本間建雄美

